

# 音楽の「黄金比」とは何であろうか

17班

## 背景

私たちの班はテーマ設定の際に「音楽の共通性」について調べていきたいという意見が多く出て、音楽の共通性の解明から日常の中にある音楽(CM音楽など)の効果を解明することができるのではないかと思い、このテーマを設定した。

ここでいう「黄金比」とは、数学的に定められるものではなく、新たな概念として提案しようということでグループで設定したものである。

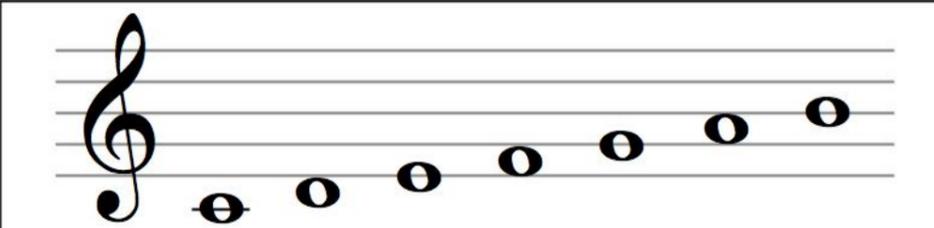
## 研究内容 & 仮説

『よく使われる=多くの人が好んでいる=黄金比』と解釈し、比較的最近のJ-POPの範囲でよく使われるコード進行を調べ、それらの共通点を見つけることで、『ヒットする理由の中核=黄金比』がわかるのではないかと考えた。

## 調査・実験の方法

ネット上で「J-POPでよく使われるコード進行」を調べ、共通している性質を見つける。

共通点を見つけやすくするために、コード進行の流れを記号化した「ディグリーネーム」を用いる。



ルートからの音程	P1	M2	M3	P4	P5	M6	M7
完全1度	完全2度	長3度	完全4度	完全5度	長6度	長7度	
R+数字	R	2	3	4	5	6	7
ローマ数字	I	II	III	IV	V	VI	VII

J-POPの性質上、「サビ」、「Aメロ」、「Bメロ」で構成されているものが多いので、各部分ごとに使われやすいコード進行を分類して、更に傾向を調べる。

「歌詞が刺さる」という理由で売れている曲もあるが、極端な場合でない限り、メロディがウケているのか、歌詞がウケているのかを判別するのは困難なので、考慮しないものとする。

## 参考文献

<https://sakky.tokyo/post-3586/> "定番コード進行パターンまとめ！サウンド付きで10個のコード進行を解説",2020-12-21,(参照2021-01-12)

<https://meloko-support.com/chords-list> "コード進行ランキング(J-POP調査結果のまとめ)"-meloko

<https://music-thcreate.com/degree-name/>

"ディグリーネームを覚えよう！コード進行を理解するのに必須の知識",2021-08-12,(参照2023-01-12)

## 調査・実験の結果・考察

### 見つけた特徴

#### 〈サビ〉

- ・IVの後にVが来る(48.7%)
- ・I, V, VIがコード進行の最後に来る(53.8%)

例: IV  $\Rightarrow$  V  $\Rightarrow$  III  $\Rightarrow$  VI, VI<sub>m</sub>  $\Rightarrow$  IV  $\Rightarrow$  V  $\Rightarrow$  I など  
[「君はロックを聴かない」](#) [「夜に駆ける」](#)

#### 〈Aメロ〉

- ・コード進行の中間にVが来る(64%)
- ・コード進行の最後にVI<sub>m</sub>が来る(40.9%)
- ・最初にIが来る(50.0%)

例: IV  $\Rightarrow$  I  $\Rightarrow$  V  $\Rightarrow$  VI<sub>m</sub>,  
I/III  $\Rightarrow$  IV  $\Rightarrow$  V  $\Rightarrow$  VI<sub>m</sub> など  
[「Lemon」](#) [「かくれんぼ」](#)

#### 〈Bメロ〉

- ・コード進行の最初にIVが来る(36.8%)
- ・III  $\Rightarrow$  IVと来る(40.0%)

例: II<sub>m</sub>  $\Rightarrow$  III<sub>m</sub>  $\Rightarrow$  IV  $\Rightarrow$  V など  
[「アイネクライネ」](#) [「キュン」](#)

### サビ



### Aメロ



### Bメロ



## まとめ

J-POPでよく使われるコード進行の共通性から私たちのグループなりの音楽の「黄金比」を見出した。

さらに違うジャンルや年代の音楽も同様に調べたらどのような結果が得られるのだろうか、という問いも生まれた。